

# 宮崎県新しい公共支援基金事業運営委員会

日時：平成23年12月20日(火)  
午後3時から午後5時まで

場所：県庁附属棟305会議室

## 次 第

- 1 開 会
- 2 事業の進捗状況について
- 3 その他
- 4 閉 会

出席者名簿

1 委員

(五十音順、敬称略)

区 分	職 名 等	氏 名
会計の専門家	海野理香税理士事務所 所長	海野 理香
マスコミ	株式会社宮崎放送 経営企画室事業広報部 部長	中武 由香子
学識経験者	宮崎産業経営大学 教授	眞嶋 一郎
金融機関等	株式会社宮崎銀行 人事部 調査役代理	三原 宏美
NPO等	ステージボランティアティンカーベル 事務局長	山口 映子
中間支援組織	宮崎県社会福祉協議会 事務局次長	山崎 睦男
行政	宮崎県生活・協働・男女参画課長	大脇 泰弘

## 新しい公共支援事業に関する都道府県の実績報告

## 1. 実施状況

## 1. NPO等活動基盤整備事業

## (1) 事業の趣旨

新しい公共の推進には、公共を担うことのできるNPO等の活動基盤の整備や、ホームページにNPO法人の定款、事業報告書、貸借対照表等を掲載することによる情報公開等が必要である。

このため、NPO等を対象に、専門家派遣による個別指導、財政・運営基盤強化等に関する研修会の開催、NPO等の活動のマスコミ広報、ホームページによるNPO等の情報の公開、中間支援組織の人材育成等により、NPO等の活動基盤の整備を図る。

## (2) 事業内容

## ① NPO等財政・運営基盤強化事業

県内を県央・県北・県西・県南の4地区に分け、各地区ごとに企画公募を行い（3月から5月）、運営委員会においてプレゼンテーション審査を実施し、事業実施者を決定した。

公募に際しては、募集要領上でNPO等の財政及び運営基盤を強化するためのメニュー（例 ①専門家派遣による個別指導、②NPO等の税務・会計を支援する専門家の育成、③講習会の開催（財務諸表、事業計画、情報発信のためのコンテンツ等の作成）、④NPO等の活動のマスコミ広報 等）を提示し、そのメニューから複数選択するとともに独自提案を含めて提案してもらった。

事業実施者決定後、委託内容の協議を経て平成23年9月契約を締結し、現在、各地区において、会計基準や認定制度等をテーマとした研修会を開催するなど、NPO等の活動基盤強化に資する事業を実施しているところである。

## ② NPO等の情報公開等促進事業

10月から11月にかけて、ホームページ制作に係る企画提案競技を実施し、書面審査及びプレゼンテーション審査を実施し、委託業者を決定した。

3月下旬には公開予定である。

## 2. 寄附募集環境整備事業

## (1) 事業の趣旨

本県において、寄附文化を醸成し、NPO等に寄附が集まりやすい環境を整備するため、県民に対する寄附の重要性、寄附使途と効果、寄附金募集等のマスコミを使った広報、寄附金募集のチャリティイベント、寄附に関する地元企業等への説明会開催、NPO等に対する寄附を集めるための研修等を実施する。

## (2) 事業内容

## ① 寄附文化醸成事業

3月から5月にかけて、企画公募を行い、運営委員会においてプレゼンテーション審査を実施し、事業実施者を決定した。

事業実施者決定後、委託内容の協議を経て平成23年8月契約を締結し、寄附文化醸成委員会を開催するとともに、寄附ポータルサイトへの掲載を希望する支援対象者を募集したところである。

## ② 寄附体制整備促進事業

3月から5月にかけて、企画公募を行い、運営委員会においてプレゼンテーション審査を実施し、事業実施者を決定した。

事業実施者決定後、委託内容の協議を経て平成23年9月契約を締結し、12月には、NPO等、企業を対象とする寄附獲得のポイントや企業価値を高めるCSRをテーマに研修会を開催したところである。

## 3. 融資利用円滑化支援事業

### (1) 事業の趣旨

NPO等は新しいサービス市場を開拓し、国民の多様なニーズをきめ細かく応えるサービスを展開する可能性を有するものの、施設の改修費、事業の立ち上げ資金等の活動資金を金融機関から調達する際には、事業計画書や資金計画書等の各種資料が求められ、融資を受けるスキルが十分でないために資金調達を断念する場合がある。

このことから、NPO等のスキルアップのため、融資を受けるための研修会、融資の専門家等の個別派遣等により、NPO等への融資の円滑化を図る。

### (2) 事業内容

3月から5月にかけて、企画公募を行い、運営委員会においてプレゼンテーション審査を実施し、事業実施者を決定した。

事業実施者決定後、委託内容の協議を経て平成23年9月契約を締結し、11月、12月に県内3ヶ所で、銀行の融資担当者を招き、事例を織り交ぜながら融資制度や申請に際しての留意事項など、研修会を開催した。

## 4. つなぎ融資利子補填事業

### (1) 事業の趣旨

行政からNPO等への委託事業に係る委託料が精算払であり、NPO等が金融機関等から借り入れ（つなぎ融資）を行った場合に、その利子相当額（上限2%）を本事業から補給する。

### (2) 事業内容

平成23年9月から12月28日まで、支援対象者を募集しているところである。

現時点では、応募者0件

## 5. 新しい公共推進モデル事業

### (1) 事業の趣旨

地域における課題解決には、NPO等の自立的な活動も重要であるが、NPO等と地方自治体との協働が不可欠である。市町村とNPO、企業、公益法人等、多様な主体との協働を進めるため、多様な主体からなるグループから、企画提案を募集し、採用されたグループにおいて、NPO等と市町村の協働事業として実施する。

3月から5月にかけて、企画公募を行い、運営委員会においてプレゼンテーション審査を実施し、事業実施者を決定した。事業内容の協議を経て、平成23年7月より、補助1件、委託3件により実施しているところである。

6. 運営委員会開催経費、基金事業の職員経費（共通経費）

(1) 運営委員会の開催状況

- ① 名称：新しい公共支援基金事業運営委員会
- ② 設置：平成23年3月9日
- ③ 委員数：8名
- ④ 構成：学識経験者、中間支援組織、NPO等、企業・経済団体、金融機関等、会計の専門家、マスコミ、行政

⑤開催状況

日時	内容	備考
平成23年6月24日	寄附体制整備促進事業の審査 寄附文化醸成事業の審査	応募数2件→採択数1件 応募数3件→採択数1件
平成23年6月28日	融資利用円滑化事業の審査 NPO等財政・運営基盤強化事業の審査	応募数1件→採択数1件 応募数4件→採択数3件
平成23年7月5日	新しい公共推進モデル事業の審査	応募数12件→採択数4件
平成23年7月6日		
平成23年8月30日	NPO等財政・運営基盤強化事業（再公募）の審査	応募数1件→採択数1件

(2) 新しい公共推進員の設置

新しい公共支援基金事業を補助する非常勤職員の設置：1名

2. 成果目標の達成状況

1. 支援対象としたNPO等の情報開示率  
最終目標：100% 上半期実績：今後調査予定
2. NPO法人が受けた寄附の件数の増加率  
(支援事業実施前と支援事業実施後の寄附の件数を比較)  
最終目標：2倍 上半期実績：今後調査予定
3. NPO法人の収入に占める寄附金収入の割合の増加率  
(支援事業実施前と支援事業実施後の寄附金収入の割合を比較)  
最終目標：2倍 上半期実績：今後調査予定
4. 県からNPO等への委託業務に係る概算払の普及率  
(委託契約を締結した県の担当部局に対し照会)  
最終目標：100% 上半期実績：調査とりまとめ中
5. 支援対象としたNPO等における金融機関への融資申請に対する融資決定の割合  
(融資申請と決定件数の比率)  
最終目標：100% 上半期実績：今後調査予定
6. マルチステークホルダー・プロセスによって新しい公共の場づくりに取り組む協議体の数  
最終目標：6件 上半期実績：4件

### 3. 全体評価

事業を開始して、3ヶ月程度であり評価困難であることから、今回は該当なし	
評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった

### 4. 個別実績報告の総括表

#### ① 新しい公共支援事業（③を除く）

業務名 ※1	委託した場合は受託した団体等名	種別 ※2	自己評価
[提案方式導入] NPO等エンパワーメント助成事業	特定非営利活動法人宮崎文化本舗	基	/
[提案方式導入] 県北地域におけるコミュニティデザイン推進事業	特定非営利活動法人のべおか市民力市場	基	
[提案方式導入] NPO等活動強化支援事業	特定非営利活動法人エコワールドきりしま	基	
[提案方式導入] スキルアップ事業	特定非営利活動法人心の芽	基	
[提案方式導入] みやざき寄附制度推進プロジェクト Araco	特定非営利活動法人宮崎文化本舗	附	
[提案方式導入] 寄附を受ける側の情報力・ノウハウ・スキルアップによる寄附体制の整備促進	一般社団法人みやざき公共・協働研究会	附	
[提案方式導入] NPOにお金がめぐり・まわ～る体制整備事業	一般社団法人みやざき公共・協働研究会	資	

※1 プロポーザル方式の発注を行ったものには“[提案方式導入]”、派遣専門家等の実績・評価を公表しているものには“[派遣評価公表]”、支援対象者の数や満足度が委託費の支払いに反映できる仕組みを導入しているものには“[満足度反映]”と記載してください。

※2 「種別」欄には、活動基盤整備支援に関連するものは「基」、寄附募集支援に関連するものは「附」、融資円滑化支援に関連するものは「資」、利子補給に関連するものは「利」、その他に関連するものは「他」と記載してください。（複数回答可）

#### ② 支援対象者

事業名	団体・組織等名	種別 ※3	自己評価
/			

③ モデル事業

事業名	団体・組織等名	分類 ※4	自己 評価
延岡駅周辺整備における市民協働でのコミュニティデザイン事業(補助事業)	延岡市、延岡設計連合協同組合	般	
綾エコパーク推進事業	綾エコパーク推進協議会	般	
地域での防災・まちづくり教育を基本にした地域コミュニティの再生事業	みやざき地域再生協議会	般	
都城河川水質改善プロジェクト	都城河川水質改善プロジェクト協議会	般	

※4 「分類」欄には、新しい公共の場づくりのためのモデル事業のうち、一般枠の事業は「般」、NPO支援重点化枠の事業は「重」、社会イノベーションの推進のためのモデル事業については「イ」と記載してください。